

水質検査結果表

採水年月日		平成 23 年 9 月 14 日			平成 23 年 9 月 13 日	平成 23 年 9 月 4 日	水質基準		
給水区		阿賀野給水区			安田給水区	阿賀野給水区			
採水箇所		大室配水池	阿賀野市下里	阿賀野市大日	阿賀野市丸山	新発田市吉浦			
気温		28.0℃	28.0℃	28.0℃	30.0℃	28.0℃			
水温		18.0℃	27.6℃	25.0℃	23.5℃	26.1℃			
分類	項目番号	検査項目		検査値	検査値	検査値	検査値	検査値	
細菌	1	一般細菌		0	0	0	0	0	1m L中 100 以下
	2	大腸菌		不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
無機物質・重金属	3	カドミウムおよびその化合物		0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003mg/ L 以下
	4	水銀およびその化合物		0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満	0.0005mg/ L 以下
	5	セレンおよびその化合物		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01mg/ L 以下
	6	鉛およびその化合物		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01mg/ L 以下
	7	ヒ素およびその化合物		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01mg/ L 以下
	8	六価クロム化合物		0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05mg/ L 以下
	9	シアン化物イオンおよび亜硝酸態窒素		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01mg/ L 以下
	10	硝酸態窒素および亜硝酸態窒素		0.50	0.46	0.47	0.50	0.47	10mg/ L 以下
	11	フッ素およびその化合物		0.05	0.06	0.05 未満	0.08 未満	0.05	0.8mg/ L 以下
	12	ホウ素およびその化合物		0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	1.0mg/ L 以下
一般有機物質	13	四塩化炭素		0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002mg/ L 以下
	14	1,4-ジオキサン		0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05mg/ L 以下
	15	シス-1,2-ジクロロエチレンおよびトランス-1,2-ジクロロエチレン		0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.04mg/ L 以下
	16	ジクロロメタン		0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02mg/ L 以下
	17	テトラクロロエチレン		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01mg/ L 以下
	18	トリクロロエチレン		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01mg/ L 以下
	19	ベンゼン		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01mg/ L 以下
	20	塩素酸		0.06 未満	0.06 未満	0.06 未満	0.06 未満	0.06 未満	0.6mg/ L 以下
	21	クロロ酢酸		0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02mg/ L 以下
	22	クロロホルム		0.002	0.002	0.005	0.001 未満	0.003	0.06mg/ L 以下
消毒副生成物	23	ジクロロ酢酸		0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.04mg/ L 以下
	24	ジブロモクロロメタン		0.002	0.004	0.005	0.001	0.005	0.1mg/ L 以下
	25	臭素酸		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01mg/ L 以下
	26	総トリハロメタン		0.007	0.010	0.016	0.002	0.013	0.1mg/ L 以下
	27	トリクロロ酢酸		0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.2mg/ L 以下
	28	ブロモジクロロメタン		0.003	0.004	0.006	0.001 未満	0.005	0.03mg/ L 以下
	29	ブロモホルム		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001	0.001 未満	0.09mg/ L 以下
	30	ホルムアルデヒド		0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.008 未満	0.004 未満	0.08mg/ L 以下
	31	亜鉛およびその化合物		0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.03	0.01 未満	1.0mg/ L 以下
	32	アルミニウムおよびその化合物		0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.02 未満	0.01 未満	0.2mg/ L 以下
着色	33	鉄およびその化合物		0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.3mg/ L 以下
	34	銅およびその化合物		0.01 未満	0.01	0.01 未満	0.01	0.01 未満	1.0mg/ L 以下
味覚	35	ナトリウムおよびその化合物		8.2	7.9	9.1	8.3	8.3	200mg/ L 以下
着色	36	マンガンおよびその化合物		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.005 未満	0.001 未満	0.05mg/ L 以下
味覚	37	塩化物イオン		11.2	10.1	12.4	8.6	11.5	200mg/ L 以下
	38	カルシウム、マグネシウム等(硬度)		24	24	25	24	27	300mg/ L 以下
	39	蒸発残留物		68	69	69	73	76	500mg/ L 以下
発泡	40	陰イオン界面活性剤		0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.2mg/ L 以下
カビ臭	41	ジェオスミン		0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.00001mg/ L 以下
	42	2-メチルイソボルネオール		0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満	0.00001mg/ L 以下
発泡	43	非イオン界面活性剤		0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.02mg/ L 以下
臭気	44	フェノール類		0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.005mg/ L 以下
基礎的性状	45	有機物(全有機炭素(TOC)の量)		0.3	0.3	0.3	0.3 未満	0.4	3mg/ L 以下
	46	PH値		6.7	6.9	7.0	6.6	6.9	5.8 以上 8.6 以下
	47	味		異常を認めず	異常を認めず	異常を認めず	異常を認めず	異常を認めず	異常でないこと
	48	臭気		異常を認めず	異常を認めず	異常を認めず	異常を認めず	異常を認めず	異常でないこと
	49	色度		1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	5 度以下
50	濁度		0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	2 度以下	
その他	残留塩素		0.50	0.30	0.40	0.14	0.30		遊離型 0.1mg/ L 以上



水道水の水質検査報告

阿賀野市の水は安全でおいしい水です

水道水は水道法によって「水質基準項目」が定められており、すべての項目において基準値に適合していなければなりません。

左のページの水質検査結果表で、検査地点の下里(京ヶ瀬地区)、大日(笹神地区)、吉浦(新発田地区)は大室浄水場、丸山(安田地区)は渡場水源地取水場の各々末端にあり、水質検査の条件としては厳しい地点といえます。



これらの地点から採水をし検査を行っていますが、検査地点の水質は「衛生上必要な措置」としての残留塩素も保持されており、すべての水質基準項目に適合しています。

放射性物質による水道への影響について

① 水道水への影響
東日本大震災による福島第一原子力発電所の被災に伴い、放射性物質が外部放出されました。

新潟県では、大気中の放射線量測定や農畜水産物などの放射性物質検査を行うとともに、河川水、水道水についても検査計画を定め放射性物質検査を行っています。

大室浄水場の水源である阿賀野川においては、3月18日以降微量の放射性物質が検出されましたが、4月20日以降は検出されていません。

阿賀野市の水道水については、大室浄水場配水池で検査を実施し、3月24日の検査で、6.9 Bq/kgの放射性ヨウ素が検出されました。この検査結果は国が暫定的に定めた指標値を下回り、十分安全であることを確認しています。なお、それ以降の検査では放射性物質の検出はありません。

② 浄水場での対応
「浄水場での対応」
① 粉末活性炭の注入
3月22日から4月26日まで大室浄水場において放射性物質の吸着除去を目的に粉末活性炭を注入しました。
② 過水濁度の監視
「凝集・沈殿・ろ過」の浄水処理を徹底し、ろ過水濁度が0.03度以下となるよう通常の凝集沈殿処理に加えて沈殿池後段で凝集剤(PAC)を注入しています。

③ 浄水処理汚泥に含まれる放射性物質について
新潟県の要請に基づき、大室浄水場の浄水処理汚泥の検査を実施(2回)、直近の検査(8月2日)の結果は、天日乾燥床の汚泥から放射性セシウム1万3000 Bq/kgが検出されました。

④ 放射性物質を含む汚泥の管理
放射性物質が検出された汚泥は、大型土のうに詰め、ビニールシートで覆い、飛散防止の措置を施し、定期的(月2回)に放射線量を確認するなど、周辺環境に十分配慮し大室浄水場内に仮置きしています。

※浄水処理汚泥とは、水道水を作る過程で発生する河川水の「にがり成分」を濃縮し乾燥させた泥の塊です。

上下水道局では、新潟県の放射性物質の検査結果を注視するとともに、他の水道事業者と連携しながら安全安心な水道水の供給に努めています。

水質検査の結果等についての問い合わせは大室浄水場 ☎ 62-6382へお願いします。



◎ 水道施設の耐震化について

阿賀野市水道事業では、配水管を入れ替える場合に「地震に強い水道管」を採用しています。今後はさらに「配水池の耐震化」に取り組むため、平成21年度と22年度に耐震診断を実施。今年度から配水池の耐震補強工事に着手し、26年度までに主要な排水地の耐震化を終える計画です。

これにより災害に強い施設となり、地震時にも安定した水の供給が可能となります。